

埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年10月分の概要

令和元年12月26日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 10月のC Iは、先行指数：104.2、一致指数：94.3、遅行指数：98.7となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.3ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.17ポイント下降し、5か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.80ポイント下降し、6か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.93ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.12ポイント下降し、14か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して2.1ポイント下降し、5か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.07ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.37ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	0.78	C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	-1.22
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.43	C8: 県生産財出荷指数	-0.47
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.10	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.36
C1: 県生産指数(製造工業)	0.03	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.30
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.12

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

